1学年数学科　休校期間中の課題について

2020/05/25

5/25～5/31

○予習課題

(1)教科書「中学校数学 1」の p.47～p.53 を読む。

(2)教科書該当ページの問 1～問 5 を解く。

(3)解いた問題の丸付けを行う。

(4)解いた問題の解きなおし、またその問題に関する重要 Point をまとめる。

(5)わかったこと、疑問点をノートの終わりにまとめる。

○復習課題

①「ステップパワード 1」の p.18～p.25 に取り組む。

② 5/14(木)に配布するプリントの丸付けを行う。

③ 5/28(木)に配布するプリント（小テスト No.19～26）に取り組む。

（提出）　【予習】　数式ノートに行い、5/28(木)提出

【復習】①　5/14(木)に配布する、ステップパワードノートに行い、6月半ばに提出

②　プリントに直接行い、5/28(木)に提出

③　プリントに直接行い、6月の授業で提出

【連絡】

○5/28(木)に提出するものは次の物です。課題を行ったうえで、提出お願いします。

・小学校算数まとめノート　・数式ノート　・小テスト(No.1～No.16)

○5/14(木)に配布した「ノートのつくり方」は、各ノートの表紙の裏に貼ってください。

○ステップパワードの「重要事項のまとめ」もノートにやりましょう。

○教科書 p.21～46 の内容は、ここを最低限押さえましょう。

■加法

・同じ符号の加法の和は、┌ 符号は同じ
　　└ 絶対値は数を足し合わせる

・違う符号の加法の和は、┌ 符号は絶対値の大きい方と同じ
　　└ 絶対値は、大きい方から小さい方を引く

・数を足す順番を変えても（**結合法則**）、並び替えても（**交換法則**）、和は同じ。

■減法

・減法は、ひく数の符号を変えて（−なら+に、+なら−に）、加える。

■乗法

・同じ符号の乗法の積は、┌ 符号は正になる
　　└ 絶対値は数をかけあわせる

・違う符号の乗法の積は、┌ 符号は負となる
　　└ 絶対値は数をかけあわせる

・同じ数をいくつかかけ合わせたものを**累乗**といい、かけ合わせた回数を示す数(右上)を、**指数**という。

■除法

・除法は、わる数を逆数にして、かければ良い。

小テスト解答

No.1

(1) $\frac{8}{21}$　　(2) $\frac{14}{5}$

No.2

(1) $\frac{21}{20}$　　(2) $\frac{4}{3}$

No.3

(1) $\frac{6}{5}$　　(2) $\frac{19}{12}$

No.4

(1) $\frac{1}{3}$　　(2) $\frac{1}{4}$

No.5

(1) 正の数　(2) 負の数　(3)自然数

No.6

(1) 原点　(2) $-\frac{7}{2}<-3<+1$

No.7

(1) $+5,\ -5$　(2) 小さい

No.8

(1) $-\frac{3}{2}$ , $-3$　(2) $-\frac{3}{2}$ , $+\frac{1}{2}$　(3) $+4$

No.9

(1) $5$　　(2) 和

No.10

(1) $+14$　　(2) $-9$

No.11

(1) $0$　　(2) $-19$

No.12

(1) $-2.4$　　(2) $-\frac{1}{12}$

No.13

(1) $-10$　(2) ①加法の交換法則
②加法の結合法則

No.14

(1) 加法、減法　(2) $-2$

No.15

(1) $+9$　(2) $+5$

No.16

(1) $+\frac{9}{20}$　　(2) $-\frac{1}{10}$

3.四則の混じった計算(教科書 p.47,48)

**問 1** 次の計算をしなさい。

(1) $-7+(-3)\times 2$

$=-7+(-6)$

$=-13$

(2) $8+(-20)\div(-4)$

$=8+5$

$=13$

(3) $14-10\times(-3)$

$=14-(-30)$

$=44$

(4) $(-6)\times(-5)-(-18)\div 6$

$=30-(-3)$

$=33$

**問 2** 次の計算をしなさい。

(1) $(7-19)\div 3$

$=(-12)\div 3$

$=-4$

(2) $(-2)\times(4-9)$

$=(-2)\times(-5)$

$=10$

(3) $21\div(-2-5)$

$=21\div(-7)$

$=-3$

(4) $\{6-(-3)\}\times 8$

$=9\times 8$

$=72$

**問 3** 次の計算をしなさい。

(1) $12\div(-2)^2$

$=12\div 4$

$=3$

(2) $-3^2+10$

$=-9+10$

$=1$

(3) $6-(-4)^2$

$=6-16$

$=-10$

(4) $(-6)^2+(-7^2)$

$=36+(-49)$

$=-13$

**問 4** 次の計算をしなさい。

(1) $4+7\times(6-7)$

$=4+7\times(-1)$

$=4+(-7)$

$=-3$

(2) $10-(-8+5)\times 6$

$=10-(-3)\times 6$

$=10-(-18)$

$=28$

(3) $(6-2^3)\times(-3)$

$=(6-8)\times(-3)$

$=(-2)\times(-3)$

$=6$

(4) $(-4)^2+25\div(-5^2)$

$=16+25\div(-25)$

$=16+(-1)$

$=15$

**問 5** 分配法則を利用して，次の計算をしなさい。

(1) $28\times\left(-\frac{1}{4}+\frac{1}{7}\right)$

$=28\times\left(-\frac{1}{4}\right)+28\times\frac{1}{7}$

$=-7+4$

$=-3$

(2) $\left(\frac{3}{4}-\frac{5}{6}\right)\times 36$

$=\frac{3}{4}\times 36+\left(-\frac{5}{6}\right)\times 36$

$=27+(-30)$

$=-3$

(3) $17\times 9+17\times(-8)$

$=17\times(9-8)$

$=17\times 1$

$=17$

(4) $69\times(-7.2)+31\times(-7.2)$

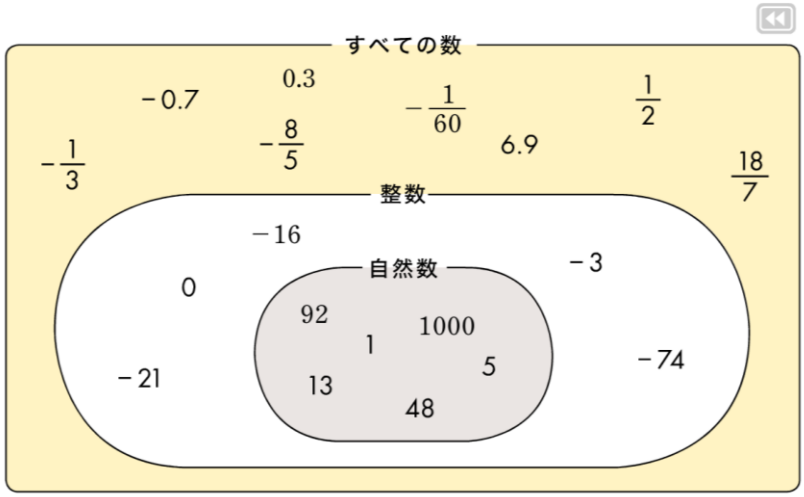
$=(69+31)\times(-7.2)$

$=100\times(-7.2)$

$=-720$

**問 1** 次の数は，数の集合の図で，どの部分に入りますか。下の図に，それぞれ書き入れなさい。

$-16$，　$92$，　$1000$，　$0.3$，　$-\frac{1}{60}$




**問 2** 次の表で，数の範囲を左側にあげた数の集合として四則を考えます。計算がつねにできるものには○，できるとは限らないものには×を書き入れなさい。また，×の場合には，計算ができない例を 1 つ示しなさい。ただし，除法では，0 でわることは除いて考えるものとします。

| | 加法 | 減法 | 乗法 | 除法 |
|---|---|---|---|---|
| 自然数 | ○ | × 例 2−3 | ○ | × 例 2÷3 |
| 整数 | ○ | ○ | ○ | × 例 2÷3 |
| すべての数 | ○ | ○ | ○ | ○ |